

1月 とべ元気っ子

平成 24 年度



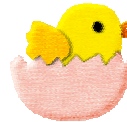
新年明けましておめでとうございます。
昨年は今だかつて経験のない大きな災害に日本国中哀しみに包まれました。なかなか進まぬ復興にいらだちながらも、懸命に乗り越えようとする被災された方々にとって、どんな思いで、このお正月を迎えたのか、安心して暮らせる環境が1日でも早く取り戻せるよう祈るばかりです。

皆様にとって、今年はどうなお正月を迎えられたでしょうか？初めての赤ちゃん誕生に親子3人で迎えるお正月、ご実家のお祖父様、お祖母様に迎えられ、たっぷり親子で(?)甘えられたご家族もあれば、スキーや温泉旅行又は海外で過ごされたご家族もあるようです。いづれも日常の生活とは違う、1年のしめくりから新年を迎える節目の行事。日本の文化として継承されてきた独特の慣らわしを子ども達も経験し、それが引き継がれ次世代に引き継いでいきます。

便利が当たり前になってしまうハイテクノロジーに囲まれて、生活する人が多くなった現代に、どこか不便で面倒のようなお正月の行事にはひとつひとつ意味があり、先人たちの知恵がそこかしこにみられます。日本の良さをたっぷりと感じ味わう事の出来るお正月。家族単位での行動と一緒に、お互いをよく知る機会ともなるお正月です。

またお正月が過ぎると、あと3ヶ月あまりで、年度が終わります。もも組も慈愛会保育園での生活は限りがありますが、たくさんの経験をして、更に成長して卒園を迎えたいものです。本年も職員一同元気に楽しく、保育活動してまいりたいと思いますので、よろしくお祈りします。

園長



ひよこ組

今までねんねが多かった友だちも、ハイハイ・つかまり立ちとよく動くようになり、あんよが出来る子も増え、お部屋の中を歩き回っています。すべり台や太鼓橋を出すと大喜び!!上手に上り下りを楽しんでいます。今年もたくさん体を動かして、元気に過ごしていきたいです。



すみれ組

月齢の大きなお友だちは小さい子(といっても同じ学年ですが...)のお世話が大好き!自分と同じくらいの友だちを膝にのせて読んだり、取り合いをしていると「それはちゃんの!!」と仲介してくれます。小さな保育士さんがとても可愛くて、思わず微笑んでしまいます。



もも組

こままわしが上手に出来るようになりました。「こうでしょ~?」と得意気です。「ずーっと止まらないでまわってほしいな」と回るコマを見ながら、うっとりしています。そのうち自分もくるくると回り、「目が回る~」と言っています。

